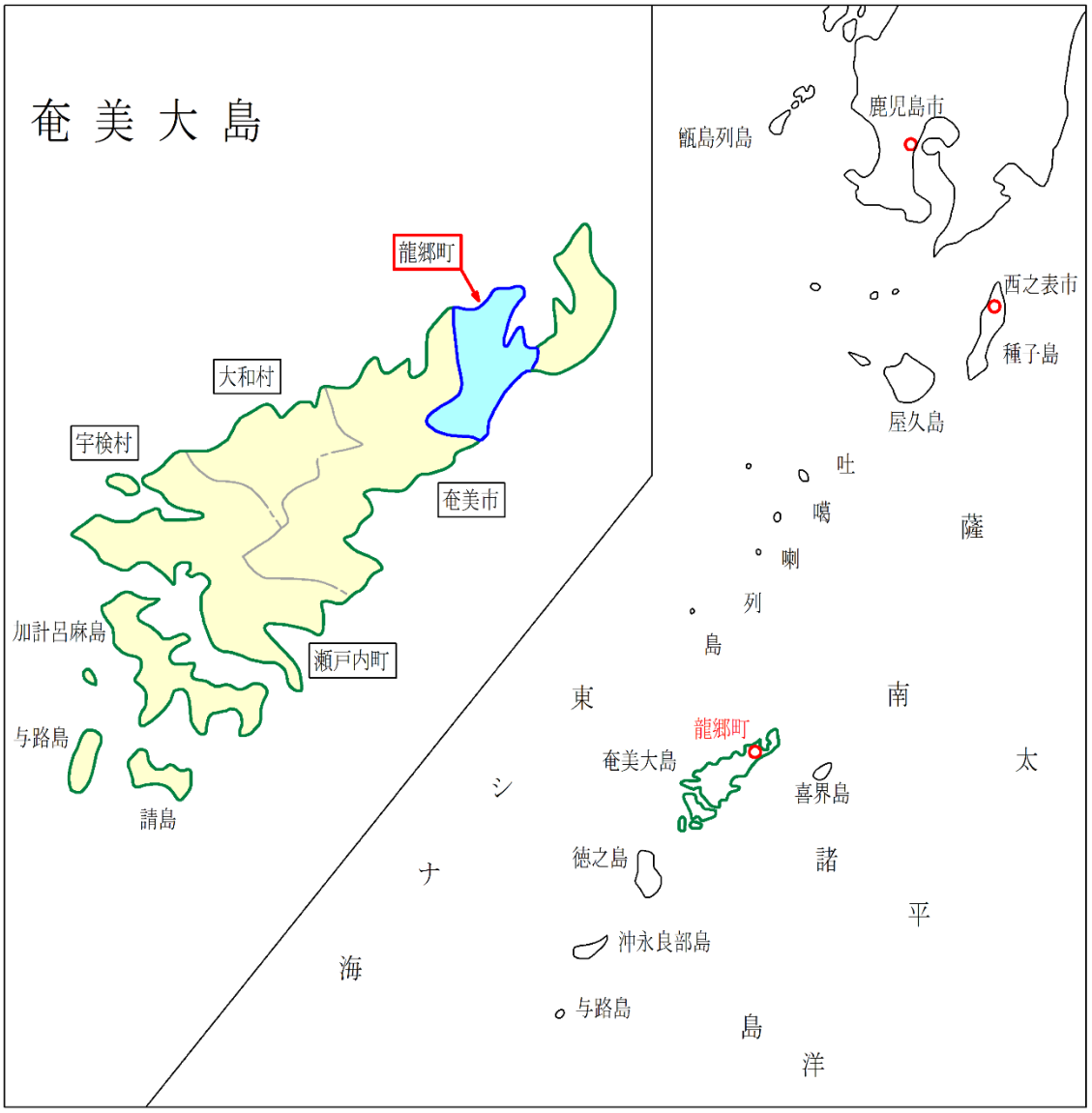
1.龍郷町の概況

本町は、沖縄本島と本土との中間的な位置にあり、かつては黒潮文化の中継地としての役割を果たし、近世では、西郷隆盛が上陸したことで知られる阿丹崎湊（あたんざきみなと）が、本土とのさまざまな面においての窓口となっていました。

気候は亜熱帯の海洋性気候で年平均気温は 21 度ほど。降水量は年に 3,000 ミリに近く、湿度が年平均 75%と高いのが特徴的です。この特異な気候により、奄美固有の動植物が育まれています。

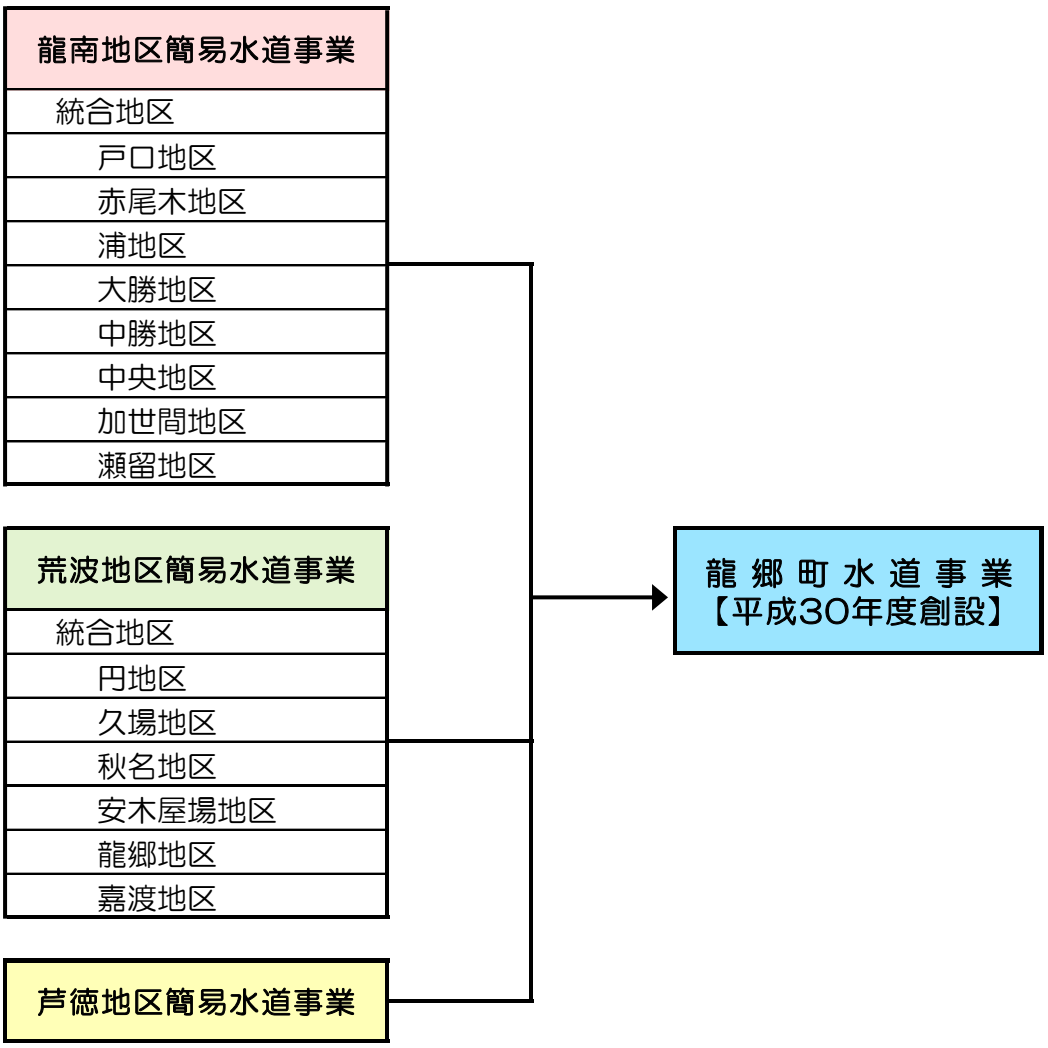
また伝統産業大島紬の代表的な柄である「龍郷柄」、「秋名バラ」発祥の町であり、これまで大島紬のまちとして発展してきました。近年は空港と名瀬の市街地へのアクセスの良さから、他市町村からの転居者が多く、人口が減少している市町村が多い中、本町ではほぼ横ばいで推移しています。



【 図 2. 龍郷町位置図 】

2.龍郷町水道事業のあゆみ

龍郷町水道事業は、簡易水道事業経営を一本化し、将来の運営基盤強化、安定した水道事業を持続するために龍南地区簡易水道事業（平成 10 年創設 計画給水人口 4,330 人、計画一日最大給水量 2,090m³/日）、荒波地区簡易水道事業（平成 15 年創設 計画給水人口 1,500 人、計画一日最大給水量 633m³/日）、芦徳地区簡易水道事業（昭和 48 年創設 計画給水人口 260 人、計画一日最大給水量 39 ㎥/日）を平成 30 年度に統合認可を得て、計画給水人口 5,850 人、計画一日最大給水量 2,750m³/日とし、需要者のみなさまに安全で安定した水道水を供給しています。



【 図 3. 龍郷町水道事業の沿革 】

3.水道施設の概要

1）取水施設

龍郷町の水源は地下水及び表流水を利用しています。現在のところ水量、水質ともに安定しており浄水処理を行い、配水池を経由して各家庭に配水しています。

【 表 1.取水施設概要 】

番 号	施 設 名	水源種別	竣工年度	経過年数	計画取水量
1	芦徳水源	深井戸	H10	23 年	139 ㎥/日
2	龍南系第 1 水源(龍南系)	表流水	S53	43 年	891 ㎥/日
3	龍南系大勝水源	表流水	S41	55 年	32 ㎥/日
4	龍南系浦水源	表流水	S39	57 年	19 ㎥/日
5	龍南系第 2 水源(中勝系)	深井戸	H12	21 年	805 ㎥/日
6	龍南系第 3 水源(赤尾木 1 号井)	深井戸	H3	30 年	250 ㎥/日
7	龍南系第 4 水源(赤尾木 2 号井)	深井戸	H3	30 年	275 ㎥/日
8	荒波系秋名水源	深井戸	H18	15 年	288 ㎥/日
9	荒波系円水源	表流水	S54	42 年	117 ㎥/日
10	荒波系龍郷第 1 水源	表流水	S53	43 年	46 ㎥/日
11	荒波系龍郷第 2 水源	表流水	S55	41 年	69 ㎥/日

【 中勝水源 】

2）浄水施設

龍郷町の浄水施設は、芦徳浄水場、中勝浄水場、赤尾木浄水場、秋名浄水場においては次亜塩素滅菌処理だけの浄水処理を行い、龍南浄水場、龍郷浄水場では急速ろ過方式による浄水処理と次亜塩素滅菌処理、大勝浄水場、浦浄水場、円浄水場では緩速ろ過方式による浄水処理と次亜塩素滅菌処理を行っています。

【 表 2.浄水施設概要 】

番 号	施 設 名	浄水方法	竣工年度	経過年数	計画浄水量
1	芦徳浄水場	次亜塩素滅菌処理	H10	23 年	139 ㎥/日
2	龍南浄水場	急速ろ過	S53	43 年	777 ㎥/日
3	大勝浄水場	緩速ろ過	S41	55 年	32 ㎥/日
4	浦浄水場	緩速ろ過	S39	57 年	19 ㎥/日
5	中勝浄水場	次亜塩素滅菌処理	H12	21 年	805 ㎥/日
6	赤尾木浄水場	次亜塩素滅菌処理	H3	30 年	525 ㎥/日
7	秋名浄水場	次亜塩素滅菌処理	H19	14 年	288 ㎥/日
8	円浄水場	緩速ろ過	H26	7 年	117 ㎥/日
9	龍郷浄水場	急速ろ過	H29	4 年	134 ㎥/日

【 龍郷浄水場 】

3）送配水施設

（1）配水池

龍郷町の地形は、全体的に起伏に富んでおり、全ての配水池において自然流下方式による配水を行っています。

【 表 3.配水施設概要 】

番 号	施 設 名	構造種別	配水方法	竣工年度	経過年数	容 量
1	芦徳配水池	SUS 製	自然流下	H10	23 年	140 ㎥
2	戸口・中勝配水池	SUS 製	自然流下	H16	17 年	310 ㎥
3	大勝第 1 配水池	RC 造	自然流下	S56	40 年	87 ㎥
4	大勝第 2 配水池	SUS 製	自然流下	H15	18 年	180 ㎥
5	浦第 1 配水池	RC 造	自然流下	S39	57 年	53 ㎥
6	浦第 2 配水池	RC 造	自然流下	S53	43 年	49 ㎥
7	浦第 3 配水池	SUS 製	自然流下	H14	19 年	138 ㎥
8	中央配水池	SUS 製	自然流下	H11	22 年	359 ㎥
9	赤尾木配水池	SUS 製	自然流下	H30	3 年	420 ㎥
10	秋名配水池	SUS 製	自然流下	H22	11 年	281 ㎥
11	円配水池	SUS 製	自然流下	H23	10 年	177 ㎥
12	龍郷配水池	SUS 製	自然流下	H26	7 年	132 ㎥

【 赤尾木配水池 】

(2) 加圧施設

水源からの原水を浄水場へ送るために龍郷ポンプ場を設置しています。また円ポンプ場については、秋名浄水場から受水し、円配水池及び龍郷配水池へ送水し、安定的な給水の確保を行っています。

【 表 4.加圧施設概要 】

番 号	施 設 名	用 途 別	竣工年度	経過年数	計画送水量
1	龍郷ポンプ場	導水加圧	H28	5 年	122 ㎥/日
2	円ポンプ場	送水加圧	H22	11 年	153 ㎥/日
2	中勝ポンプ場	配水加圧	H9	23 年	365 ㎥/日

(3) 管路

令和元年度末現在の管路総延長は約 130Km で、内訳は導・送水管が約 41Km、配水管が約 88Km となっています。

また現在では、災害時などの緊急時における安定給水を確保するために、龍南地区～荒波地区と龍南地区～芦徳地区への緊急時連絡管についての工事を行っています。

【 表 5. 導水・送水・配水管の管種別布設延長表（令和元年度末） 】

種 別	ダクタイル鋳鉄管 (NS 型,GX 型)	ダクタイル鋳鉄管 (K 型)	ポリエチレン管	ビニール管	鋼 管	計
導水管 φ200 ㎜～φ40 ㎜	2,210.5m	2,466.1m	0.0m	1,210.0m	0.0m	5,886.6m
	37.55%	41.89%	0.00%	20.56%	0.00%	100.00%
送水管 φ200 ㎜～φ75 ㎜	16,920.0m	4,522.8m	0.0m	14,137.8m	0.0m	35,580.6m
	47.55%	12.72%	0.00%	39.73%	0.00%	100.00%
配水管 φ200 ㎜～φ50 ㎜	1,626.4m	2,204.3m	0.0m	84,563.1m	0.0m	88,393.8m
	1.84%	2.49%	0.00%	95.67%	0.00%	100.00%
合 計	20,756.9m	9,193.2m	0.0m	99,910.9m	0.0m	129,861.0m

※固定資産台帳登録延長より

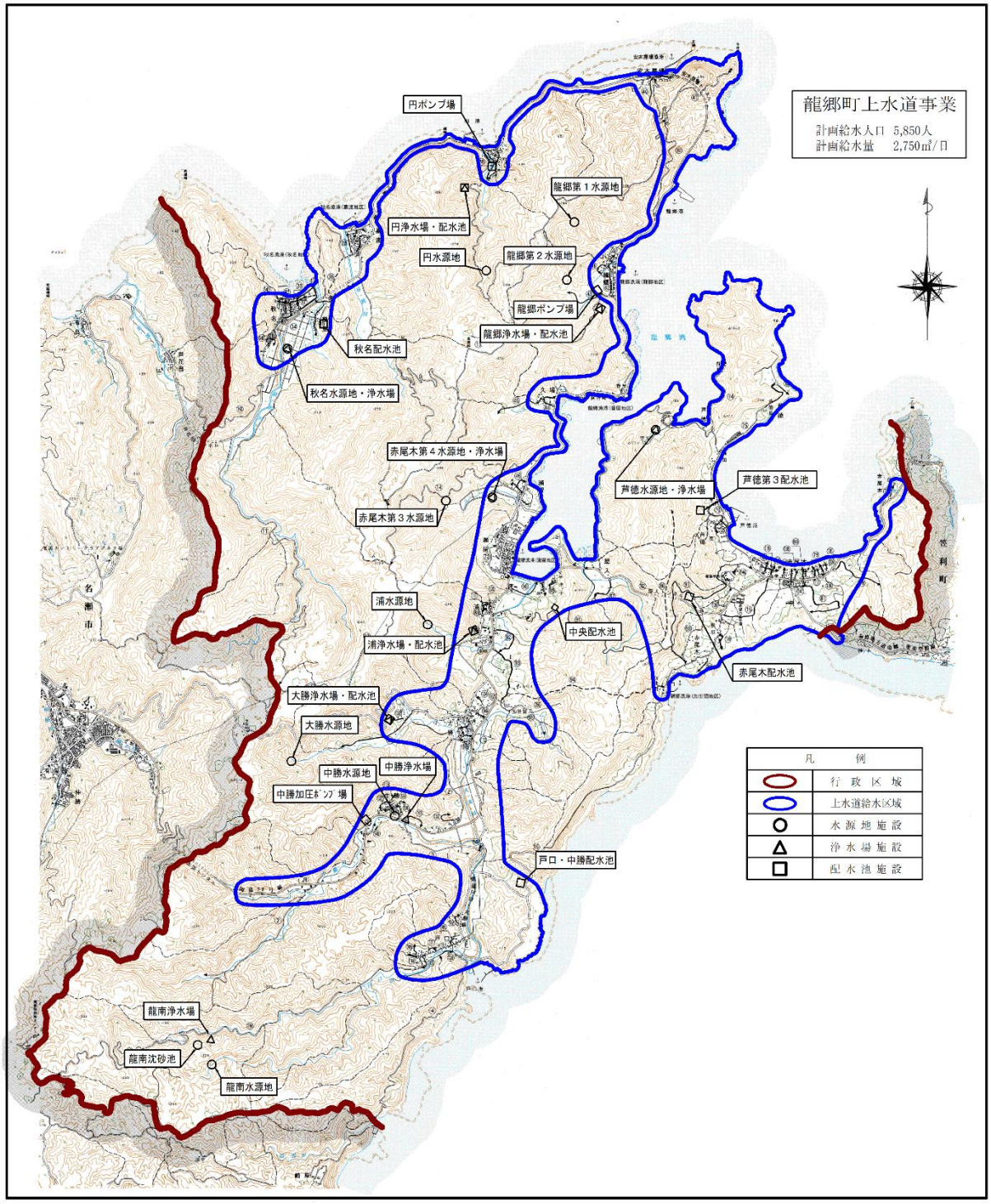
4）本町で使用している水道管

本町で使用している水道管の特徴は表 6 のとおりです。

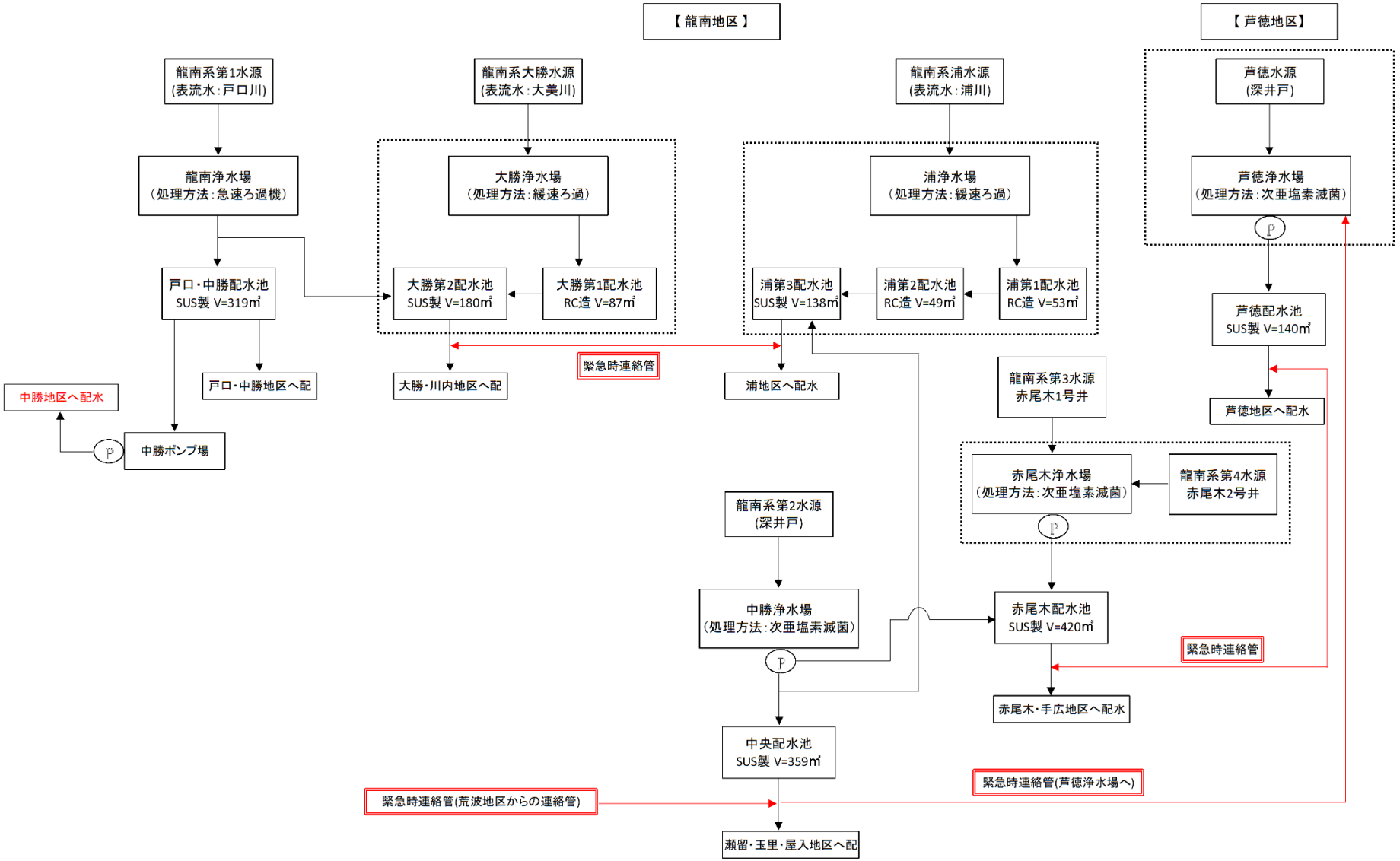
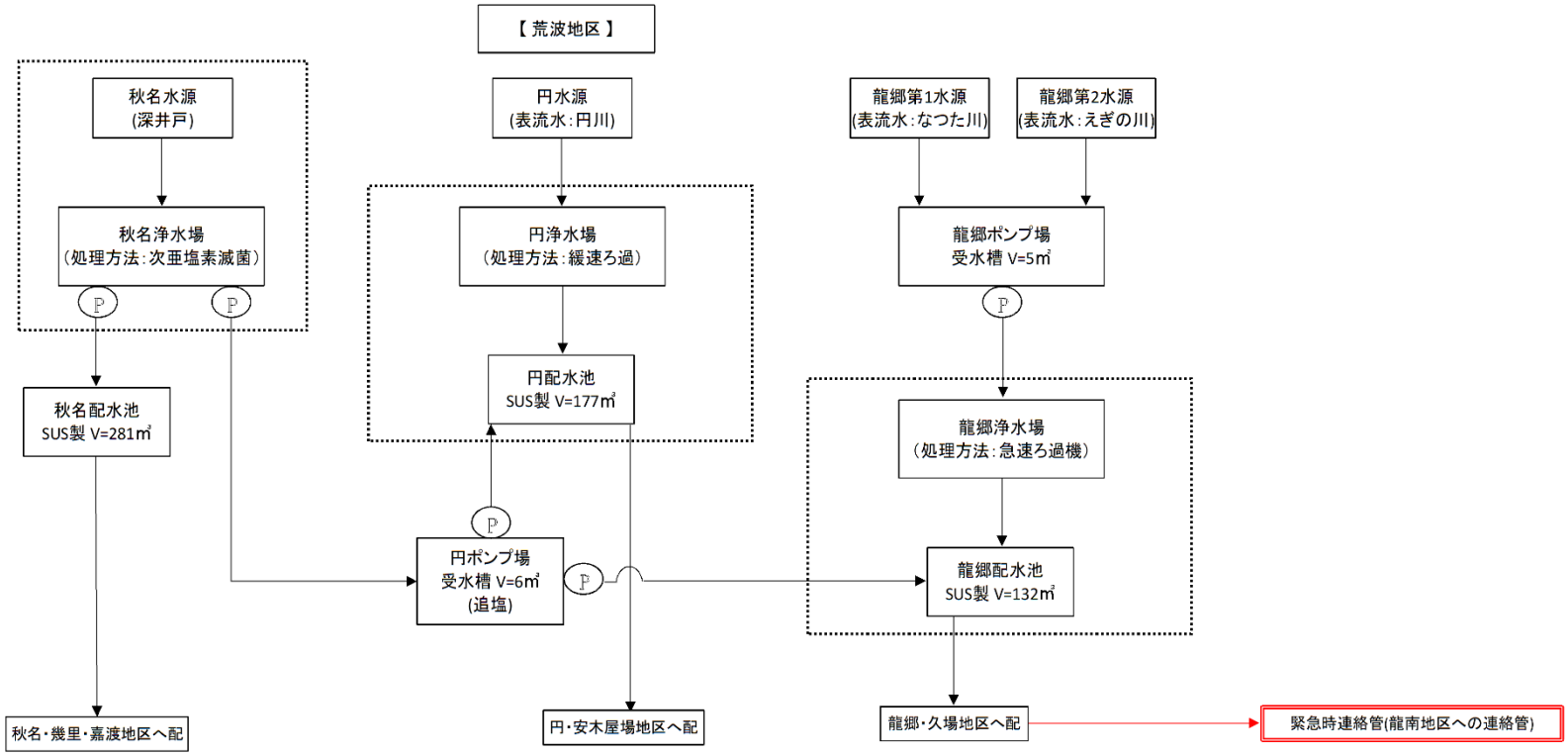
【 表 6. 龍郷町使用水道管の特徴 】

<table>
<tr><th colspan="2">【 ダクタイル鋳鉄管（DIP） 】</th><th colspan="2">【 配水用ポリエチレン管（HPPE） 】</th></tr>
<tr><td>特徴</td><td>強靭性に富み、衝撃に強い。特に GX 形、NS 形は鎖構造継手により、離脱防止機能を有し、より大きな地盤変動に対応できる。</td><td>特徴</td><td>耐食性に優れ、重要が軽く施工性が良い。融着継手により一体化でき、管体に柔軟性があるため地盤変動に対応できる。</td></tr>
<tr><td colspan="2"> </td><td colspan="2"> </td></tr>
<tr><th colspan="2">【 耐衝撃性硬質塩化ビニル管（HIVP） 】</th><th colspan="2">【 硬質塩化ビニル管（VP） 】</th></tr>
<tr><td>特徴</td><td>耐食性に優れ、重量が軽く施工性が良い。硬質塩化ビニル管(VP)の衝撃強度を高めるため改良された。</td><td>特徴</td><td>耐食性に優れ、重量が軽く施工性が良い。管体強度は金属管に比べ小さく、低温時において耐衝撃性が低下する。</td></tr>
<tr><td colspan="2"> </td><td colspan="2"> </td></tr>
<tr><th colspan="2">【 鋼管（SP） 】</th><th colspan="2">【 ポリエチレン管（PP） 】</th></tr>
<tr><td>特徴</td><td>強靭性に富み、衝撃に強い。耐久性、加工性に優れている。橋の添架管等に使用され、溶接継手は耐震性を有する。</td><td>特徴</td><td>可撓性に富み軽量で耐寒性、耐衝撃性に優れる。柔らかく傷がつきやすい。また、有機溶剤による浸透に注意が必要である。</td></tr>
<tr><td colspan="2"> </td><td colspan="2"> </td></tr>
</table>

龍 郷 町 水 道 施 設 位 置 図


龍郷町上水道事業
計画給水人口 5,850人
計画給水量 2,750㎥/日
円ポンプ場
龍郷第１水源地
円浄水場・配水池
円水源地
龍郷第２水源地
龍郷ポンプ場
龍郷浄水場・配水池
秋名配水池
秋名水源地・浄水場
赤尾木第４水源地・浄水場
芦徳水源地・浄水場
芦徳第３配水池
赤尾木第３水源地
浦水源地
中央配水池
浦浄水場・配水池
赤尾木配水池
大勝浄水場・配水池
大勝水源地
中勝水源地
中勝浄水場
中勝加圧ﾎﾟﾝﾌﾟ場
戸口・中勝配水池
龍南浄水場
龍南沈砂池
龍南水源地
名瀬市
笠利町
凡 例
行 政 区 域
上水道給水区域
水 源 地 施 設
浄 水 場 施 設
配 水 池 施 設

【No.1　龍郷町上水道事業】　　※破線の囲みは同敷地を表します。



【No.2 龍郷町上水道事業】　※破線の囲みは同敷地を表します。